

# 令和7年度連合教職実践研究科科目等履修生受講案内

## 1. 修学キャンパスについて

### (1) 柏原キャンパス

大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1  
近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車 徒歩約15分(※エスカレーター(上り専用)、階段あり)  
※大学所定の手続きにより、車両での通学が可能です。

### (2) 天王寺キャンパス

大阪府大阪市南河堀町4-88  
JR環状線「寺田町駅」下車 徒歩約5分  
近鉄南大阪線「阿部野橋駅」、JR・大阪メトロ「天王寺駅」下車 徒歩約10分  
※車両での通学はできません。公共交通機関での通学をお願いします。

## 2. 授業時間 下記のとおりです。(各キャンパス共通)

時限	授業時間(90分)
1	8:50~10:20
2	10:35~12:05
3	12:55~14:25
4	14:40~16:10
5	16:25~17:55
6	18:00~19:30
7	19:40~21:10

## 3. 専修免許状対応科目について

下記開講科目一覧の「専修免許状」列に「幼」「小」「中」「高」「特」「養」のいずれかの記載がある科目の単位を修得した場合、以下の教員免許状を修得するための単位として使用することができます。(取得しようとする免許状の一種免許状を有していることが必要です。)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教諭専修免許状</li> <li>・小学校教諭専修免許状</li> <li>・中学校教諭専修免許状</li> </ul> (国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、職業、職業指導、英語、フランス語、ドイツ語、中国語、宗教)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校教諭専修免許状</li> </ul> (国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、看護、家庭、情報、農業、工業、商業、水産、福祉、商船、職業指導、英語、フランス語、ドイツ語、中国語、宗教)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校教諭専修免許状(視・聴・知・肢・病)</li> <li>・養護教諭専修免許状</li> </ul>

## 4. 令和7年度連合教職実践研究科 開講科目一覧(次ページに続く。)

第1ターム(4月11日~6月10日) 第2ターム(6月11日~8月7日)  
第3ターム(10月1日~12月1日) 第4ターム(12月2日~2月9日)  
学期(セメスター):前期(4月10日~9月30日)、後期(10月1日~3月31日)  
※本学ではターム制を導入しておりますので、2単位科目については連続した2時限での開講となります。

開講 キャンパス	(区分)	科目名	単位数	専修免 対応	担当教員(予定)	開講期	曜日・時限	授業形態 (対面:対、同時双方向: 双、オンデマンド:デ)	備考 (同時双方向・ オンデマンド授業日等)
柏原 (昼間開講)	研究科 科目通	カリキュラムの編成原理とマネジメント	2	幼小中高養	田中(真)・八田・畠山	第1ターム	月1・2	対・双・デ	
		学習指導の実践的展開	2	幼小中高養	吉田・平井・瓜生	第1ターム	月3・4	対	
		生徒指導と教育相談の実践的課題	2	小中高養	大河内・畠山・佐藤(雄)	第1ターム	木4・5	対	
		学校経営と学級経営の理論と実践	2	幼小中高養	臼井・南野	第1ターム	木1・2	対・双・デ	主に、ハイブリッド(対面と同時双方向)型、 数回をオンデマンド型
		学校安全と人権を核にした教師力・学校力の創造	2	幼小中高養	田中(真)・南野	第4ターム	月1・2	対・双・デ	
		子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践	2	幼小中高養	上田	第2ターム	火3・4	対	
		インクルーシブ教育の理論と実践	2	特	特別支援教育教員	第1ターム	火1・2	対	
		学校安全と危機管理	2	幼小中高養	佐々木・瀬戸口・水野・陸奥田	第1ターム	金3・4	対	
天王寺 (夜間開講)	研究科 共通科目	カリキュラムの編成原理とマネジメント	2	幼小中高養	田村・陸奥田	第3ターム	水6・7	双・デ	6限前半オンデマンド +後半・7限同時双方向
		学習指導の実践的展開	2	幼小中高養	寺嶋・平井・柳岡	第1ターム	月6・7	対・双・デ	
		生徒指導と教育相談の実践的課題	2	小中高養	瀧野・谷尻	第1ターム	金6・7	対・双	
		学校経営と学級経営の理論と実践	2	幼小中高養	庭山・桐村・谷尻	第2ターム	火6・7	対・デ	6限オンデマンド +7限対面
		学校安全と人権を核にした教師力・学校力の創造	2	幼小中高養	森田・坂本・陸奥田・瀧野	第4ターム	火6・7	双・デ	
		教育におけるDXとSTEAMの理論と実践	2	幼小中高養	寺嶋 他	第2ターム	水6・7	対・双・デ	

開講 キャンパス	(区分)	科目名	単位数	専修免 対応	担当教員(予定)	開講期	曜日・時限	授業形態 (対面:対、同時双方向: 双、オンデマンド:デ)	備考 (同時双方向・ オンデマンド授業日等)		
天王寺 (夜間)	研究 科目 共通 科目	社会的包摂に関する実践的探究	2	幼小中 高養	庭山・柿・四辻	第3・4ターム	月6・7	対・双			
		子どもの貧困及び児童虐待の理解と教育実践	2	幼小中 高養	四辻	第2ターム	金6・7	対・双			
		インクルーシブ教育の理論と実践	2	特	特別支援教育教員	第1ターム	時間外	デ			
		インクルーシブ教育の実現に向けた子どものアセスメントと支援	2	幼小中 高養	庭山・平井・柿	第4ターム	水6・7	双			
		通常学級におけるインクルーシブ教育の実践	2	幼小中 高養	吉田・平井	第2ターム	月5・6	双・デ	5限オンデマンド ・6限同時双方向		
		外国にルーツのある子どもの教育Ⅰ	2	幼小中 高養	臼井	集中 (第1ターム)	木6+集中	双・デ	※1		
		外国にルーツのある子どもの教育Ⅱ	2	幼小中 高養	臼井	集中 (第3ターム)	木6+集中	双・デ	※2		
		外国にルーツのある子どもの教育Ⅲ	2	幼小中 高養	臼井	集中 (第2ターム)	木6+集中	双・デ	※3		
		学校安全と危機管理	2	幼小中 高養	佐々木・瀬戸口・ 岩切・陸奥田	第2ターム	火6・7	双・デ			
		人権教育の課題と実践	2	幼小中 高養	齋藤・谷尻	第1ターム	火6・7	対			
夜間 開講	スクー リー コー リス タ シ ブ	スクールリーダーのマネジメント	2	-	田村・陸奥田	第3ターム	火6・7	対・双・デ	6限前半オンデマンド +後半・7限同時双方向		
		学校組織開発	2	-	佐々木	第3ターム	月6・7	双・デ			
		チーム学校の実践的展開	2	-	陸奥田	集中 (第3・4ターム)	集中	対・双・デ	※4		
		学校におけるコーディネーション	2	-	柿	第4ターム	火6・7	対・双			
		子どもの発達を踏まえた生徒指導の組織的展開	2	-	瀧野・谷尻	第1ターム	水6・7	対・双			
		校内研修の持続的発展	2	-	谷尻	第3ターム	木6・7	未定			
		学校に対するコンサルテーション	2	-	桐村	第4ターム	月6・7	未定			
		授業におけるICT活用の理論と実際	2	-	寺嶋・森田	第4ターム	木6・7	双・デ			
		メディア・情報リテラシー教育の実践的展開	2	-	寺嶋・森田	第1ターム	木6・7	双・デ			
		夜間 開講	援助 コー ス ズ 教 育 実 践	障がい・健康課題のある子どもへの協働的援助プログラム							
① 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ	2			-	庭山・平井・野田・ 四辻	集中(後期)	集中	双	※5		
② メンタルヘルス課題の理解	2			-	岩切	第1ターム	水6・7	対・双			
③ 共生社会をめざした協働的援助	2			-	庭山・野田・高橋(味)	第1ターム	月6・7	対・双			
生徒指導プログラム											
① いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ	2			-	柿・戸田・牧	集中 (第3ターム)	金6・7 +集中	双・デ	※6		
② 予防的な関わりと協働的援助	2			-	四辻・山田	第4ターム	火6・7	双			
③ 学校危機における援助ニーズ	2			-	瀧野	第2ターム	水6・7	対・双			
就学前の子どもの援助のための政策・システム	2			-	中橋	第4ターム	木6・7	対・双			
エビデンスベースの学校改革	2			-	庭山・桐村	集中(通年)	集中	対・双	※7		
科目 実践 教育	高度教科内容研究[道徳]	高度教科内容研究[道徳]	1	-	小林(将)	第4ターム	木6	対・双			
		高度教科内容研究[地理歴史]	1	-	櫻澤	第3ターム	火6	対・双			
特別 支援 教育	特別支援教育の現代的課題	2	特	今枝・井坂・大内田・ 奈良・西山・早野・ 平賀・正井・湯浅 他	第2ターム	時間外	デ				

※1 外国にルーツのある子どもの教育Ⅰ 第1ターム木6限と集中の組み合わせで実施。

授業予定日(4月12日1~3限、4月17日6限、4月19日1~3限、4月24日6限、4月26日オンデマンド、5月1日6限、5月8日6限、5月15日6限、5月22日6限、5月29日6限、6月5日6限)

※2 外国にルーツのある子どもの教育Ⅱ :第3ターム木6限と集中の組み合わせで実施。

授業予定日(9月29日6・7限、9月30日6・7限、10月2日6限、10月4日オンデマンド、10月9日6限、10月18日オンデマンド、10月23日6限、10月25日オンデマンド、10月30日6限、11月6日6限、11月13日6限、11月20日6限、11月27日6限)

※3 外国にルーツのある子どもの教育Ⅲ :第2ターム木6限と集中の組み合わせで実施。外国にルーツのある子どもの教育Ⅰもしくは同Ⅱの単位取得者のみ受講可。

授業予定日(6月12日6限、6月14日オンデマンド、6月19日6・7限、6月26日6限、6月28日オンデマンド、7月3日6限、7月5日オンデマンド、7月10日6限、7月12日オンデマンド、7月17日6限、7月19日1・2限、7月24日6限、7月31日6限)

※4 チーム学校の実践的展開:①11月13日(木)7限、②11月20日(木)7限、③11月27日(木)7限、④⑤12月5日(金)6.7限、⑥⑦12月12日(金)6.7限、⑧⑨12月20日(土)4.5限(合同)、⑩⑪1月10日(土)4.5限(合同)、⑫⑬1月24日(土)4.5限(合同)、⑭⑮1月30日(金)6.7限

※5 障がいや健康課題のある子どもの援助ニーズ:授業予定日10月4日(土)3~5限、10月11日(土)4~5限、11月1日(土)2~5限、11月8日(土)3~5限、12月20日(土)3~5限

※6 いじめ・不登校・問題行動を示す子どもの援助ニーズ:集中と第3ターム金6・7限の組み合わせで実施。集中講義予定日(11月15日(土)、3、4、5限オンライン同時双方向で実施)

※7 エビデンスベースの学校改革:授業予定日5月17日(土)、5月24日(土)、7月26日(土)、8月9日(土)、11月15日(土)、1月31日(土)のいずれも13:15~17:00(2.5コマ)

\*台風等により授業を休講することとなった場合、別途補講日を設けることがあります。

\*授業科目の概要は、こちらのWEBページよりご確認ください。

<https://shrike.bur.osaka-kyoiku.ac.jp/lcu-web/>

